

組合名等	相模川漁業協同組合連合会					酒匂川漁業協同組合					早川河川漁業協同組合					湯河原観光漁業協同組合					川崎河川漁業協同組合																												
	内共第1,18号、解禁日 6月1日										内共第3号、解禁日 6月1日										内共第4号、解禁日 6月1日										内共第6号、解禁日 6月6日										内共第12号、解禁日 6月1日								
解禁日の状況	遊漁者数	1人当たり尾数		平均		遊漁者数	1人当たり尾数		平均		遊漁者数	1人当たり尾数		平均		遊漁者数	1人当たり尾数		平均		遊漁者数	1人当たり尾数		平均																									
		最多	平均	体長	体重		最多	平均	体長	体重		最多	平均	体長	体重		最多	平均	体長	体重		最多	平均	体長	体重																								
	300人	30尾	15尾	12~17cm	15~35g	400人	100尾	15尾	15cm	20g	96人	120尾	11尾	13cm	20g	15人	30尾	3~4尾	10cm	15g	33人	20尾	15尾	18cm	-																								
解禁日以降の状況	《相模川》 釣り人 魚影 遡上の型 上流部：少ない 薄い 大きめ 中流部：多い 平年並 大きめ 下流部：平年並 平年並 大きめ 大川原：多い 平年並 大きめ 《中津川》 釣り人 魚影 遡上の型 上流部：少ない 平年並 小さい 中流部：平年並 平年並 小さい 下流部：平年並 平年並 小さい					[山北地区] 漁場の垢付き悪く、釣果は伸びず。 [松田地区] 釣り人は多かったが釣果もポイントで大きく変わった。垢付き悪い。 [小田原地区] 毛鉤釣では多少釣れたが、友はいまひとつ。垢付き悪いが、テトラの垢が残っていた場所は釣果が伸びた。 ・4月下旬及び5月21日に大雨による増水等で垢が流されたため、全体に漁場環境は良くなかった。解禁日に釣れたアユは少しやせていた。今後、天候が続き新垢が付けばよくなっていくと思う。					・川の水量が少ない。 ・箱根町湯本旅館街からの排水で平時でも濁り気味である。 ・芦ノ湖からの水が一滴も流れていないので水量が少ない。 ・芦ノ湖からの常時の放水を少しでもよいかから行って濁りを希釈してもらいたい。 ・雨が降ると、大涌谷の硫黄が早川に流れ出し魚の居場所がなくなる。芦ノ湖の水を常時放水し希釈して魚の居場所を作ってもらいたい。					・河川はきれい。 ・魚量は少ない。 ・遡上量は少ない。 ・水温は20℃で低い。					[宿川原地区] 東名上流 川崎側9人 東京側11人 最大18cm 15匹/人 [高津地区] ・宇奈根4人 合計40匹 最大21.5cm ・泉屋前3人 合計74匹 最大21.5cm 全体に数は昨年より多く、15cm位の魚が多い。 [中原地区] 第三京浜下流3人 合計3匹 最大20cm 状況は芳しくない。																												
漁法別の釣果	漁法	1人当たり尾数		平均の体長又は体重		漁法	1人当たり尾数		平均の体長又は体重		漁法	1人当たり尾数		平均の体長又は体重		漁法	1人当たり尾数		平均の体長又は体重		漁法	1人当たり尾数		平均の体長又は体重																									
		最多	平均				最多	平均				最多	平均				最多	平均				最多	平均																										
	友釣り	12尾	3尾	17cm		友釣り	41尾	8尾	15cm	20g	友釣り	52尾	11尾	20g		友釣り	0尾	0尾	-		友釣り	-	-	-																									
	毛針釣	25尾	10尾	12cm		毛針釣	30尾	15尾	12cm	15g	毛針釣	120尾	20尾	11g		毛針釣	30尾	3~4尾	10cm		毛針釣	-	-	-																									
	コロガシ	30尾	20尾	12cm		コロガシ	67尾	15尾	13cm	15g	コロガシ	禁止	禁止	禁止		コロガシ	-	-	-		コロガシ	20尾	15尾	18cm																									
	ドブ釣	25尾	10尾	12cm		ドブ釣	100尾	30尾	12cm	14g	ドブ釣	21尾	5尾	15g		ドブ釣	-	-	-		ドブ釣	-	-	-																									
水量と水温	水量の動向		水温の動向		水温	水量の動向		水温の動向		水温	水量の動向		水温の動向		水温	水量の動向		水温の動向		水温	水量の動向		水温の動向		水温																								
	少ない		高い		20℃	多い		低い		18℃	少ない		平年並		19℃	平年並み		低い		20℃	平年並み		平年並み		-																								
今後の見通し	・天然遡上は、寒川取水堰で2月中旬に確認されて型も良好。 ・安定した天候と水温の上昇とともに、人工産も良くなっていくと思う。 ・今後放流していく海産によって、相乗効果が生まれると思う。					・今年は天然遡上も昨年の3倍以上、このような年は毛鉤釣での釣果も良いことから、今後、大雨や台風の影響がなければ、良い漁場環境になり、期待がもてる。					・川の水が少ないので遡上が悪くなり、成長も望めないだろう。					・遡上量は少なく期待できない。					・今年の遡上は、例年より早めに3月に遡上したアユが多いので、上流の宿川原では例年より数が多いようである。																												
前年との比較	・天然遡上は230万尾で平年並み。 ・6月1日(月)は晴天の解禁を迎え、遊漁者数はコロナ禍で相模川及び中津川では、河川入口封鎖の影響もあったせいか昨年と同様に遊漁者数は少ない状況。 ・相模川中下流部の釣果は良く、他の漁場は人工産の掛かりが渋い状況。					・昨年は天然遡上も少なく、解禁日から釣果は伸び悩んだが、今年は遡上も良く、期待できるものと思う。しかし、アユ釣り人口は年々減少していく中、いかに酒匂川に多くの釣り人が入川してもらえるか、漁場環境の改善を含めた取り組みをしていかなければならないと考えるため、県西土木等に問題提議していくことが必要と思う。					・昨年とほぼ同等の釣果サイズが望めそうである。					・体長は小さい。 ・釣り人は少ない。					・昨年より数、大きさともに良く、早めに遡上したアユが多く確認できた。 ・釣り人は昨年並みだが、今後増えていくと思われる。																												
放流の状況	人工産		海産			人工産		海産			人工産		海産			人工産		海産			人工産		海産																										
(実績)	6,520kg		-		-	2,279kg		-		-	330kg 60,000尾		300kg 4,500尾		-	200kg 25,000尾		-		-	150kg 16,200尾		-		-																								
(予定)	-		5,000kg			2,300kg		-			100kg		-			100kg 15,000尾		100kg 20,000尾			-		-																										